

1年

## 平成30年度 国語の学習について

月	単元	教材名	時	学習活動
4	言葉に出会う ために	野原はうたう	1	詩の中における語句の意味を的確に捉える。 音声の働きや仕組みについて関心をもち、理解を深める。
		声を届ける 書き留める 調べる	4	話す速度や音量、調子や間の取り方に気をつけながら、場に合わせて話す。 日常生活の中からテーマを決めて材料を集め、自分の考えを明確にして書く。 文章の中の語彙について関心をもつ。
5	学びをひらく	花曇りの向こう	4	場面の展開や登場人物の描写に着目して、内容を読み取る。 作品の展開に注意して、登場人物の気持ちの変化を捉え、題名に込められた意味を考える。 作品の中における語句の意味を的確に捉え、内容を理解する。
		漢字を確認しよう	1	漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		季節のしおり	1	伝統的な言語文化に親しむ。
		わかりやすく説明しよう	5	身近な生活の中から、伝える目的や相手を明確にして情報を集める。 説明する観点を決めて情報を整理し、わかりやすい構成を考えて書く。
		練習 情報を的確に聞き取る 漢字 漢字の組み立てと部首	1 2	情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモに取る。 漢字の組み立てと部首を理解する。
6	新しい視点へ	ダイコンは大きな根?	3	段落の役割に着目しながら、事実と意見を読み分け、文章の内容を捉える。 筆者の説明のしかたの工夫について考える。 身近なものについて説明された文章を読み、文章の中で使われている言葉の意味や内容を捉える。
		ちょっと立ち止まって	4	文章と図の関連や段落と段落の関係に注意して文章の構成を捉える。 筆者の考えを基に、自分のものの見方や考え方を広げる。 文脈における語句の意味を的確に捉える。
		漢字を確認しよう	1	漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		練習 記事のしかたを工夫する	1	集めた情報を分類するなどして整理し、記録のしかたを工夫する。
		「好きなもの」を紹介しよう スピーチをする	4	話の構成や順序を工夫し、自分の伝えたいことを整理し、相手の反応を踏まえながら紹介する。 声の大きさや話す速さなど、話し方を意識して聞き手にわかりやすい紹介をする。
		情報の集め方を知ろう 情報コラム① 本から情報を集める 情報コラム② インターネットを利用する 情報コラム③ 新聞の紙面構成の特徴を知る	2	本などから情報を集めるための方法を理解し、目的に応じて必要な情報の読み取り方を身につける。
		言葉 1 話し言葉と書き言葉	2	話し言葉と書き言葉の違いについて考え、それぞれの特徴について理解する。(2年理解する)。
7	言葉をつなぐ	詩の世界	2	詩を読んで、語句の意味を的確に捉え、内容を理解する。 詩の表現の特徴を捉えて読み、描かれた情景を想像する。
		言葉を集めよう	1	観点を基に、多くの言葉を集め、その言葉を使って日常生活を題材とした紹介文を書く。 言葉の意味を考えながら作者が詩に込めた思いを捉え、自分の考えをもつ。
		空を見上げて	2	言葉にはどのような力があるのかを読み取り、言葉について考えを深める。 文章の構成や表現の特徴について、自分の考えをもつ。
		文法の扉 1 言葉のまとまりを考えよう	2	言葉の単位とその働きについて理解する。
	読書生活を豊かに	光る地平線 私が選んだこの一冊 読書案内 読書コラム 本との出会い	3	本から情報を集めるための方法を身につけ、目的に応じて必要な情報を読み取る。 作品に書かれているものの見方や考え方を捉え自分のものの見方や考え方を広げる
		季節のしおり 夏	1	伝統的な言語文化に親しむ。
9	つながりの中 で	星の花が降るころに	5	文脈の中で使われている語句の意味を捉え、情景を想像して読む。 登場人物の気持ちや行動、場面の展開や描写に着目して読み、自分の考えをもつ。
		大人になれなかった弟たちに…	4	登場人物の行動や情景描写などに着目し、心情を読み取る。 表現の特徴や時代背景を押さえて、作者の思いを捉えながら自分のものの見方や感じ方を見つめ直す。
		漢字を確認しよう	1	漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		練習 わかりやすい案内文を書く	1	わかりやすく伝えるために、書いた文章の内容を整理し、案内文を工夫して書く。
		シカの「落ち穂拾い」 ～フィールドの記録から～	5	示されている事実と、筆者の考えとの関係を読み取る。 筆者の考えの述べ方や、図表の役割と効果を考える。
		漢字を確認しよう	1	漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。

10	つながりの中で	調べたことを報告しよう レポートにまとめる	4	課題に合わせて、集めた材料を整理する。 調べた内容がわかりやすく伝わるように、構成に沿って文章にまとめる。	
		漢字2 漢字の音訓	1	漢字の音と訓について理解する。	
		言葉2 指示する語句と接続する語句	2	指示する語句と接続する語句の働きや効果について理解する。	
		季節のしおり 秋	1	伝統的な言語文化に親しむ。	
	いにしえの心に触れる	音読を楽しもう いろは歌	1	仮名遣いに注意して音読し、古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。	
		月に思う	1	月を題材にした随筆を読み、古典には、さまざまな種類の作品があることを知る。	
		蓬萊の玉の枝 「竹取物語」から	4	語句に注意しながら、現代の文章と古典の文章とで異なる部分を確認し、古典の文章の表現の特徴を知る。 仮名遣いに注意し、古典のリズムを味わいながら音読し、古典の文章に読み慣れる。	
	11	論点を捉えて	今に生きる言葉	2	故事成語の由来と意味を理解する。 「矛盾」の書き下し文を音読し、漢文独特の言い回しに読み慣れる。 自分の生活を振り返り、故事成語を使って体験文を書く。
			幻の魚は生きていた	5	文章の中心的な部分を読み取り、要旨を捉える。 文章に表れている考え方を捉え、自分の見方や考え方を広げる。 筆者の主張に対する自分の考えを、具体的な根拠を挙げて書く。
			漢字を確認しよう	1	漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
12		読書に親しむ	練習 流れを踏まえて話し合う	5	話題や方向を捉えて話し合い、自分の考えをまとめる。
			話題や方向を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする	2	日常生活の中から話題を決め、交流を通じて話し合いの材料を集める。 話し合いの話題や方向を捉えて、相手の反応を踏まえて話したり自分の考えをまとめたりする。
			練習 感じたことを整理する	1	感じたことや読み取ったことを、観点を立てて整理する。
			根拠を明確にして魅力を伝えよう 鑑賞文を書く	4	作品を鑑賞し、その魅力を根拠を明確にして文章を書く。 書いた文章を互いに読み合い、作品の捉え方や表現のしかたについて意見を述べる。
1	自分を見つめて	竹	1	表現の特徴について、自分の考えをもつ。	
		文法への扉2 言葉の関係を考えよう	2	文節どうしの関係、連文節、文の組み立てについて理解する。	
		桜守三代 読書案内	1	文章に表れている考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広げる。	
		季節のしおり 冬	1	伝統的な言語文化に親しむ。	
		少年の日の思い出	7	場面展開や人物の描写に注意して作品を読み、登場人物の心情の移り変わりを捉える。 文脈の中における語句の意味を正確に捉えて作品を読み、登場人物のものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。	
	2	自分を見つめて	漢字を確認しよう	1	漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
			言葉3 さまざまな表現技法	2	言葉の並べ方の工夫や比喩（たとえ）について理解する。
			漢字3 漢字の成り立ち	2	漢字の成り立ちについて理解する。
	3	自分を見つめて	印象深く思いを伝えよう 新入生にメッセージを書く	5	伝えたい自分の考えや気持ちを、相手や目的を考えながら書く。 文章を読み返し、わかりやすく、印象深いものになっているかを推敲する。
			文法への扉3 単語の性質を見つけよう	3	単語の分類について理解する。
1	自分を見つめて	一年間の学びを振り返ろう	6	伝えたいことを、効果的な図表を入れたポスターにしてまとめ、互いに読み合い、自分の表現に生かす。 学んだことの中から題材を選び、材料を集めながら考えをまとめ、整理してポスターを作る。 発表内容について、話の構成を工夫して話したり、他のグループの発表を聞いたりする。	

## 評価

【評価の観点】 国語は以下の5観点

①国語への関心・意欲・態度

- ・国語(読む、書く、聞く、話す活動や言語)に関心を持っている。
- ・授業に真剣に(かつ積極的に)取り組んでいる。
- ・プリント類の整理やノートの記入がきちんとされ、提出物をしっかり提出できる。

②話す・聞く能力

- ・話す速度や音量、語調や間、構成や展開、言葉遣いなどに留意して話すことができる。
- ・相手の話をその構成や展開などに注意して聞きその内容を的確に理解することができる。
- ・相手の話を誠意をもって真摯な態度で聞くことができる。

③書く能力

- ・語句、表現、内容、構成や展開を工夫し的確でわかりやすい文章を書くことができる。

④読む能力

- ・語句や表現や構成や場面の展開等に留意して、内容を的確に理解することができる。
- ・文章に応じて声の大小や強弱、抑揚やリズムなどを意識して音読や朗読ができる。

⑤言語についての知識・理解・技能

- ・漢字や語句や文法や表現や敬語などについての知識を持っている。
- ・文字の形態や特徴を理解して文字を美しく書くことができる。

【評価の方法】

- ①授業への取り組み姿勢や活動内容。
  - ②小テストや定期テストや暗記朗読テスト等の結果。
  - ③プリントやワークやファイルの内容と提出状況。
- 総合的に評価します。

【通知表での観点表示】

- A…十分満足できる状況。 B…おおむね満足できる状況。 C…努力を要する状況。

## 教材・テスト・提出物・学習方法

### 使用教材

- ・教科書(光村図書) ・漢字ワーク ・国語資料集 ・自作プリント
- \* B 5 判ファイル(授業プリントや配布資料 用)

### テストと提出物

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| ・1学期…中間テスト・期末テスト | ・「漢字ワーク」…定期テスト後すぐ   |
| ・2学期…中間テスト・期末テスト | ・「ファイル」「ノート」「プリント」… |
| ・3学期…期末テストのみ。    | 適宜、テスト後。            |

### 学習方法

- ・授業の復習(教科書とノート、プリントを照合して学習内容を再確認する。疑問点は質問)
  - ・暗記事項を時間をかけ反復、継続して習得する。
- (知識的な内容…漢字・語句・文法・敬語・表現技法・故事成語 等)

\*日頃から言葉や表現へのアンテナを張って、考えたり調べたり書き留めたり書いたりする。